

「諏訪小学校菜園プロジェクト」

担当者 ◎瀧沢佑汰（梅澤ゼミ3年）、石井湧大、若林拓実、後藤孝輔、橋本祥希（同ゼミ2年）

1. 概要

現在、都市化、少子高齢化社会の影響で人と人との関係性が希薄になり、地域の崩壊、地域力の低下が問題となっている。

本プロジェクトは、1960年頃まで日本のコミュニティや町内会で見受けられた「お隣同士で物を貸し借りできるようなつながり」、「世代を超えた多様な人と人との関係づくり・交流」を菜園という仕組み（デザイン）を通じて再生させることを目的とし始まった。多摩市は学校・家庭・地域のそれぞれの強化を図り、三者連携をすることによって子どもたちの育成を目指し取り組みを行っている。私たちは三者連携の発展を促進し地域交流を目指すこと、地域に開かれた学校、地域と児童や保護者が世代間交流することを目的として「小学校でのみんなの菜園」を考えた。そこで特色のある教育として農業活動が盛んな諏訪小学校に注目し、諏訪小学校での農園活動を通して、学校と地域をつなげるコーディネーターとして活動を目指している。

プロジェクトは今年度2年目を迎えた。今年度は、私たちが小学校のことを知るということを目的に活動を行ってきた。

2. 諏訪小学校の現状

諏訪小学校の児童数は右表の通りである。小規模の学校であるために、人手が足りず、小学校側も地域とかかわりたいという思いはあるが学校内のことで精一杯で手が回らないのが現状であるようだ。

学年 人数	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	23名	8名	13名	16名	16名	17名
なかよし学 級	1年	2年				
	16名	48名				

菜園の雑草抜きやプール清掃に人がほしいというのが現状であった。具体的な要望例

そこで私たちはゼミ内で検討し、農園の雑草抜き、プール清掃、運動会の事前準備、運動会当日の競技の補助などを行った。

3. 今年度の主な活動

3月 第一回話し合い

4月 夏の野菜バザー開催場所提供の相談（永山公民館）、雑草抜き、肥料やり、うね作り

5月 運動会事前準備・当日の手伝い、野菜バザーの開催場所の交渉活動：新都市センター開発株式会社、小田急電鉄、京王電鉄、多摩市道路交通課等、運動会事前準備・当日手伝い

6・7月 プール清掃、諏訪名店街「 」での「夏野菜バザー」開催に向けての事前準備と当時のサポート、場所の相談（諏訪名店街）、夏の野菜バザー

8月 学校コーディネーターの方にお会いする、プール清掃、雑草抜き

- 1 0月 冬の野菜バザー開催場所について多摩信用金庫様に相談
- 1 1月 学芸会に出席、冬の野菜バザー開催場所を提供の相談（諏訪名店街、永山名店街、永山公民館、小田急電鉄）
- 1 2月 地域発表祭
- 1月 冬の野菜バザー開催予定

4. 小学校側からの上半期の活動成果

- ・農園の規模が拡大され収穫量が増え地域で野菜を売ることによって児童に自分たちで作ったものを売るという経験ができた。
- ・野菜バザーを2回行うことで子供たちに1回目で雰囲気をつかみ、2回目で子供たちで計画を立て商売としての観点を子供たちに持たせることができる。
- ・運動会において地域、保護者、児童、来賓の方にプロジェクトの活動を告知することで、プロジェクト活動を広く知ってもらえるようになった。

5. 今年度の成果

今年は2年目ということで3月から活動を開始した。

第一回目の小学校との話し合いで小学校側から今年は運動会の手伝い、プール指導・清掃などいくつかの要望を受け、プロジェクト内でできるものできないものを分けられるものには参加していくと決めた。また、去年は一度しか行わなかった野菜バザーを今年は夏と冬の2回行い場所は去年は、諏訪名店街で行ったが今年は同じ諏訪名店街でおこなったが諏訪名店街で開催している夏祭りのなかで1つのブースをいただきその中で野菜バザーを開催し、去年はなんの告知も行はなかったが今年は諏訪名店街夏祭りのチラシに野菜バザーの内容を入れていただいた。

6. 今後の活動内容

1月に予定されている冬の野菜バザーで一回目の野菜バザーで見つけた課題を直しより良いものにし、今年度では、小学校のことをしるということを目的に活動してきたので来年度では、地域と学校をつなげるためにはどうすればいいのかを考え、きっかけ作りを目標に活動を行っていきたいと考えている。

7. これまでの成果

今年度、活動を行っていく中で地域と小学校がお互いのことをあまり知らないということを知り、野菜バザーを通して地域と小学校がお互いを知るきっかけ作りができた。来年度では、地域と小学校が一緒に行うイベントを企画し本プロジェクトの目的である地域・学校・家庭を含めた三者連携の発展を含め地域の交流を目指すこと、学校を地域に開くこと、児童や保護者と世代間交流していくことにつなげられる。

謝辞 本プロジェクトは、多摩市立諏訪小学校校長先生、農園等環境担当先生にご指導ご協力をいただいている。また、販売場所を提供していただいた諏訪名店街会長や名店街の皆様にご協力（提案）を検討いただいた。本プロジェクトにご協力、ご指導いただいている皆様にご挨拶申し上げます。